

健康で明るい住み良い環境、豊かな村づくり

い ぜ な そ ん

# 伊 是 名 村

市町村コード	473600	類型	I-0
所在地	〒905-0695 伊是名村字仲田1203番地		
T E L	(0980)45-2001	F A X	(0980)45-2467
ホームページ	http://www.izena-okinawa.jp/		
指定地域	離島・過疎・辺地・農業振興・産業高度・観光促進		

〈組織〉 (令和3年3月31日現在)

村長	まえだせいぎ 前田政義 任期 R4.9.20 (5期)	副村長	おくまもる 奥間守 任期 R5.3.31 (2期)
副村長	-	教育長	てるやたくみ 照屋巧 任期 R3.3.31 (1期)

議長	みやぎやすし 宮城安志	副議長	しおひらそのみ 潮平そのみ
議員	条例定数	現議員数	任期満了日
	10	10	R4.9.27
	常任委員会 総務、経済建設	党派構成 10	無所属 -

R2.4.1現在	合計	普通会計	特別会計
職員	74人	57人	17人
人口千人 当たり職員数	52.55人	40.48人	12.07人
各4.1現在	令和2年度	令和元年度	平成30年度
職員数 (普通会計)	57人	58人	57人
類似団体	-	32 (35)	33 (35)
ラス指数	96.4	96.7	95.3

※類似団体()は修正値。ラス指数の()は国家公務員の給与改定特例法による減額措置が無い場合。

〈村の花・木・鳥・魚/名所・旧跡/祭・行事等〉

村花	トウサツキ	村木	ウバメガシ
村鳥	-	村魚	-
名所・旧跡	国指定重要文化財銘苅家住宅、伊是名玉御殿、伊是名城跡、尚円王御庭公園、逆田、美織所、仲里社、尚円王通水節公園		
祭り、行事	豊年祭、いぜな尚円王まつり、いぜな88トライアスロン大会		
名産・特産	もずく、海ぶどう、泡盛(常磐)、島米(尚円の里)		
姉妹都市	-		
その他	北海道日高町日高小学校との児童交流		

〈広域市町村圏・広域計画〉

北部広域市町村圏
地域経済活性化計画
北部地方拠点都市地域基本計画
-

〈基地面積〉 (R2.3末)

米国軍	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
自衛隊	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
合計	0.0 ha 0.0%
県面積に占める割合	0.00%

〈概要〉

県下 33 位	総面積 R2.10.1	耕地 R2.7.15	宅地 R2.1.1
	15.43 km <sup>2</sup>	541 ha	481,391 m <sup>2</sup>

県下 33 位	住基人口 R2.1.1	H27国調人口	H22国調人口
	1,408 人	1,517 人	1,589 人
年少人口割合	15.6% (県全体 17.5%)		高齢化率 27.7% (県全体 19.6%)

住基世帯数 R2.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
765 世帯	695 世帯	699 世帯

有権者数 R3.3.1	男	女
1,095 人	598 人	497 人

沿革

昭和14年7月1日	伊平屋村から分離 村制施行
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-

〈基本構想〉

基本構想	H24~R3	中長期財政計画	無
基本計画	H24~R3	( - - )	
実施計画	H30~R2	( 3年計画 1年ローリング )	

〈令和3年度主要事業〉

(百万円)

区分	事業名	新・継	事業費
補助	伊是名漁港海岸整備事業	継続	160
補助	沖繩製糖業体制強化対策事業	継続	208
補助	社会資本整備交付金	継続	80
補助	定住促進住宅整備事業	継続	142

〈今後の主要プロジェクト〉

(百万円)

区分	事業名	実施年度	事業費
補助	伊是名漁業(勢理各地区)補完バース整備事業	H28~R5	1,987
補助	簡易水道管路整備事業	H30~R7	1,227
補助	伊是名小学校校舎建設事業	R3~R4	1,340
-	-	-	-

〈教育〉 (令和2年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
公立幼保認定こども園	0 園	0 人
私立幼稚園	1 園	34 人
私立小学校	1 校	90 人
中学校	1 校	37 人
村 立	1 校	37 人
村立以外	0 校	0 人

〈医療〉 (令和元年度)

区分	施設数	病床数
病院	0 箇所	0 床
村 立	0 箇所	0 床
村立以外	0 箇所	0 床
診療所	2 箇所	0 床
村 立	1 箇所	0 床
村立以外	1 箇所	0 床
住民千人当たり病床数		0.0 床

〈財政〉

① 決算収支 (百万円)

区分	H29年度	H30年度	R元年度
歳入総額	2,796	3,053	3,001
歳出総額	2,488	2,718	2,701
形式収支	308	335	300
実質収支	308	297	300
比率	24.8%	23.4%	23.8%
積立金	70	40	154
積立金取崩額	35	271	171
実質単年度収支	103	△ 242	△ 14

③ 公営事業会計等における繰入金の状況 (R元年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金		
		うち財源補填的繰入	うち標準外繰入	
国民健康保険事業	25	38	20	
老人保健医療事業	0	0	-	
介護保険事業(保険)	0	0	-	
後期高齢医療事業	1	6	-	
区分	実質収支	繰入金	うち標準外繰入	
法非適	簡易水道事業	13	47	40
	下水道事業	4	24	21
	交通(船舶)事業	63	25	25
	港湾事業	4	0	0
-	0	0	0	
法適	-	0	0	
	-	0	0	
	-	0	0	

④ 歳入の状況 (R元年度 百万円)

区分	金額	構成
地方税	114	3.8%
地方譲与税	21	0.7%
地方交付税	1,314	43.8%
普通交付税	1,069	35.6%
特別交付税	245	8.2%
国庫支出金	358	11.9%
県支出金	361	12.0%
地方債	170	5.7%
その他	663	22.1%
歳入総額	3,001	100.0%

⑤ 歳出の状況 (R元年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	480	17.8%
物件費	579	21.4%
扶助費	111	4.1%
補助費等	226	8.4%
公債費	296	11.0%
普通建設事業費	580	21.5%
補助事業費	471	17.4%
単独事業費	100	3.7%
その他	429	15.9%
歳出総額	2,701	100.0%

〈産業〉 ①産業別就業者数 (H27国調)

区分	就業者数	構成比
第1次	194 人	26.3%
第2次	158 人	21.4%
第3次	387 人	52.4%
合計	739 人	100.0%

〈福祉〉

区分	施設数	収容定数
保育所(R2.4.1)	1 箇所	70 人
村 立	1 箇所	70 人
村立以外	0 箇所	0 人
生活保護率(R元年度平均) 人口千人当たり		14.91 人

②村内総生産 (H29年度実数)(百万円)

分類	純生産	構成比
農林	421	9.2%
水産	180	3.9%
鉱・製造	328	7.2%
建設	903	19.8%
電気ガス水道廃棄物	△ 1	0.0%
運輸・郵便・通信	443	9.7%
卸売・小売	159	3.5%
金融保険不動産	248	5.4%
宿泊・飲食サービス	262	5.7%
専門・科学技術支援	45	1.0%
公務・教育	1,014	22.2%
保健衛生社会	381	8.3%
その他サービス	188	4.1%
合計	4,571	100.0%

② 主要指標 (百万円)

区分	H29年度	H30年度	R元年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財政力指数	0.11	0.11	0.11	36	0.39	0.55	0.33
標準財政規模 a	1,241	1,268	1,262	34	8,519	23,170	3,148
経常収支比率	88.9	101.7	93.2	35	89.6	91.1	86.0
人件費	38.3	36.7	36.1	36	23.6	22.9	25.4
扶助費	2.2	2.0	2.0	10	17.2	20.6	8.5
公債費	17.8	20.3	22.9	39	14.1	14.3	13.3
物件費	18.4	21.2	19.1	31	15.1	14.8	16.1
その他	12.2	21.5	13.1	8	19.6	18.5	22.7
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
実質公債費比率	5.8	5.3	5.5	10	7.5	8.0	6.4
将来負担比率	-	-	-	-	23.0	39.9	-
税徴収率	80.8	81.8	82.7	39	0.0	0.0	0.0
現年課税分	95.4	93.7	96.6	37	0.0	0.0	0.0
滞納繰越分	20.5	26.9	17.9	38	0.0	0.0	0.0
債務負担行為額 b	0	0	0	-	-	-	-
b/a %	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-
地方債現在高 c	2,507	2,459	2,343	-	-	-	-
c/a %	201.9	194.0	185.7	25	-	-	-
積立金現在高	1,035	973	962	-	-	-	-
財政調整基金	675	444	427	-	-	-	-
減債基金	128	198	198	-	-	-	-
その他特目基金	232	331	337	-	-	-	-
住民1人当たり税負担(円)	79,596	80,333	80,658	6	-	-	-
自主財源比率	17.9	27.6	24.8	30	-	-	-

〈行政の特色〉

健康で明るく、住みよい、村づくりを基本として、今後は歴史的遺産を活かしながら、観光産業の振興を図り、文化的、創造的な野外活動の拠点づくりを目指し、「歴史と自然、人が共生するときわのしま・伊是名」を伊是名村の将来像として設定、目標に取り組んでいく。